

# 地域ジュニア ふれあい体験

「福祉のまち」に出かけてみませんか!



平成21年9月から、介護体験研修指導員が県内の小・中・高、地域等に直接出向いて「地域ジュニアふれあい体験」を実施しています。

これらの体験を通して、学校や家庭・地域の中で困っている人を見かけた時に「自分には何ができるかな」と考えることができる人が増え、地域に思いやりの輪が広がるなど、助け合いながら心豊かに暮らしていける地域づくりが促進されることを願っています。

## 車いす体験



車いすを使うことでどのような事ができるのか、どのような不便さがあるのかを体験する。

車いすに人を乗せていると「大丈夫かな」と思って責任感が強くなります。乗っている人に安心してもらうため、しっかり声掛けをしました。人に思いやりを持つようにしたいと思いました。(小6 Nさん)

## 高齢者疑似体験

高齢者(75歳～80歳位)の身体的機能の低下や心理的变化を体感することで相手の気持ちを考える姿勢を学ぶ。

子供達と一緒に体験して学ぶことが多かったです。今後、この体験を生かしていきたいと思いました。(地域ボランティア Hさん)



## ユニバーサルデザイン体験



生活に便利な道具や障害のある方の自立を助ける道具を身近に感じてもらう。

自助具というのは工夫されていて、障害のある方にとても使いやすいように出来ていました。機会があったら、自分でも考えて作ってみたいです。(中1 Sさん)

平成23年度  
体験実績

区分	学校数(校)	参加人員(人)
小学校	37	1,881
小・中学校	1	18
中学校	11	833
高等学校	3	229
その他(一般)	14	512
計	66	3,473

(平成23年4月～12月末現在)

お問い合わせ先

**鹿児島県介護実習・普及センター**  
(運営：社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会)

〒892-0816 鹿児島市山下町14番50号  
(かごしま県民交流センター内)

TEL 099-221-6615

FAX 099-239-0384

E-mail kaigo2@kagoshima-pac.jp